

第 1 回岡崎市都市計画マスタープラン住民説明会（岡崎地区） 議事要旨

日時	令和元年 10 月 26 日(土)13:00～13:40
場所	南部市民センター（シビックセンター内） 体育集会室
参加者	2 名

1 開会

岡崎市都市計画課 鈴木係長の進行により開会

2 あいさつ

岡崎市都市計画課 新井課長から挨拶

3 岡崎市都市計画マスタープラン（全体構想まで）に関する説明

4 質疑応答

質問者 1	・ 近年、豪雨による水害が発生しており、矢作川や伊賀川の決壊等の水害が懸念される。そのため、より災害について加味した計画にしていきたい。
岡崎市	・ 本市の都市計画マスタープランでは、災害対策や治水への取組等については分野別方針の中で記載している。ハード対策だけではなく、ソフト対策も行い、引き続き命を守るための情報公開・発信等を行っていく。
質問者 1	・ e メールによる情報の伝達や防災訓練が行われているが、高齢者がなかなか利用・参加できないといった状況がある。防災、河川・上下水道について、より具体的な施策・事業を掲げ、関係機関へ働き掛けていきたい。
岡崎市	・ 意見を参考に内容について検討する。
質問者 2	・ 市民意識調査を行った結果、どのような意見があったのか。
岡崎市	・ 市民意識調査は企画課が各年に行っている調査を活用している。市民の意向としては、岡崎市に今後も住みたい方が 8 割となっており、渋滞緩和や買い物の利便性、地域の活性化への要望が高い。また、市民意識調査に対して都市計画課でも独自の項目を追加しており、鉄道駅周辺における都市機能の要望については、スーパー等の生活利便施設に対する要望が高い調査結果となった。

5 閉会

以上